

企業データ (2019年6月26日現在)

会社概要

社名	株式会社KeyHolder (KeyHolder, Inc.)
創業	1964年 2月11日
設立	1967年12月25日
資本金	44億5百万円
社員数	16名、グループ従業員数287名 (臨時従業員含む)
本社所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目7番12号 虎ノ門ファーストガーデン TEL.(03)5843-8800
事業内容	株式または持分の保有による事業会社及び その他これに準ずる事業体の事業活動の支配、管理 不動産の売買、仲介、賃貸、転貸、業務委託及び管理
グループ会社	株式会社allfuz / 株式会社SKE / 株式会社FA Project / 株式会社KeyStudio / 株式会社KeyProduction / フォーリンラージ株式会社 / キーノート株式会社

役員 ※新任

代表取締役社長	畑地 茂 (株式会社KeyProduction 代表取締役社長)
取締役副社長*	赤塚 善洋 (株式会社allfuz 代表取締役社長) (株式会社SKE 代表取締役社長)
取締役会長	藤澤 信義 (Jトラスト株式会社 代表取締役社長 最高執行役員)
取締役	金谷 晃
取締役	大出 悠史 (株式会社FA Project 代表取締役社長) (株式会社KeyStudio 代表取締役社長)
取締役*	森田 篤 (フォーリンラージ株式会社 代表取締役社長)
社外取締役	鷲尾 誠
常勤監査役 (社外)	栗岡 利明
常勤監査役	荒井 徹
監査役 (社外)	松森 洋隆

株主メモ

証券コード	4712
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
上場日	2013年7月16日
単元株式数	100株
連結業種	総合エンターテインメント事業 / 不動産事業 / 商業施設建築事業 映像制作事業 / 広告代理店事業 / その他事業
決算期	毎年12月31日
その他 (銘柄)	サービス業銘柄
定時株主総会	毎年3月
配当基準日	期末配当：12月31日 / 中間配当を行う場合：6月30日*
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。ただしやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主優待制度	実施しております。(詳しくは当社ホームページをご覧ください)

※配当基準日について：ただし2019年12月期の中間配当基準日は9月30日となります。

お問い合わせ先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-7-12 虎ノ門ファーストガーデン
TEL.(03)5843-8888 経営企画部 IR・広報担当

最新情報はHPでご確認ください
<http://www.keyholder.co.jp/>
KeyHolder 検索

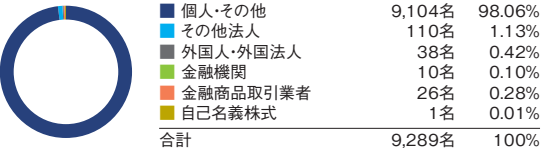
株式の情報 (2019年6月26日現在)

発行可能株式総数	550,000,000株
発行済株式の総数	154,257,832株
株主数	9,289名 (内、単元株主数9,034名)

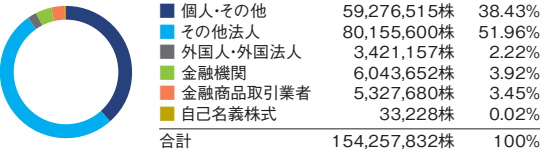
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
Jトラスト株式会社	59,755,500	38.73
株式会社ユニテッドエージェンシー	19,780,000	12.82
藤澤 信義	9,365,000	6.07
日本証券金融株式会社	4,733,100	3.06
森田 篤	3,782,332	2.45
赤塚 善洋	2,978,588	1.93
株式会社電通	2,225,196	1.44
NOMURA PB NOMINEES LIMITED	1,805,600	1.17
株式会社ライブスター証券	1,511,100	0.97
株式会社プロダクション尾木	1,503,156	0.97
株式会社ワタナベエンターテインメント	1,503,156	0.97
エイベックス・エンタテインメント株式会社	1,503,156	0.97
ユニバーサル ミュージック合同会社	1,503,156	0.97

■自己株式数 33千株 (失念株:7千株含む)

所有者別株主数



所有者別株式数



※2019年4月1日以降に大株主の状況に大きな変動があった為、自社調べにて記載しております。

【株主優待のご案内】

2019年3月末日時点の株主名簿に記載または記録された当社株式1,000株 (10単元) 以上保有の株主様を対象に、保有株式数に応じて、当社グループが運営しているSKE48を中心に、姉妹グループやサプライズゲストが出演する特別ライブイベント企画へのご招待券1枚 (S席、SS席、プラチナ席、ダイヤモンド席)を、贈呈いたします。

所有株式数	贈呈内容
1,000 株以上 4,800 株未満	S 席
4,800 株以上 48,000 株未満	SS 席
48,000 株以上 480,000 株未満	プラチナ席
480,000 株以上	ダイヤモンド席

※なお、ご参加に関する詳細に関しましては、開催内容が決定次第別途お知らせいたします。



KeyHolder

第52期 株主通信

2018年4月1日から2019年3月31日まで

株式会社KeyHolder
証券コード：4712

📅2019年3月期トピックス ～積極的な組織再編を実施～

業績について

2019年3月期におきましては、2018年6月に当社の特別顧問に秋元康氏（以下、秋元氏）を迎え入れ、関係強化と今後の新規事業への資金調達を目的に、同氏を含めた3名に対して32,029,400株数分の新株予約権を発行したことに始まり、同氏らと共同で、アーティストやタレントの育成及びマネージメントのほか、映像ソフトや音楽ソフトなどのエンターテインメントコンテンツの企画・開発・制作事業を行う「株式会社FA Project」を設立し、新規IPコンテンツの創出に向けた取り組みを行ってまいりました。

総合エンターテインメントの事業分野においては、6月に新宿アルタ店の7階において「KeyStudio」の屋号で劇場運営を行う「株式会社KeyStudio」を設立したほか、7月にはテレビ番組制作を行う「株式会社KeyProduction」を設立し、当該事業部門のみを事業承継により取得し、エンターテインメントとの親和性が高い事業へそれぞれ参入いたしました。劇場運営では、秋元氏プロデュースのアイドルや劇団の公演を行ったほか、若者に人気のコンテンツだけでなく、新人アーティストを発掘、育成する劇場主導型のイベントなど幅広いジャンルの公演を行いました。また、テレビ番組制作では、人気バラエティ番組の「林修の今でしょ!講座」や「マツコの知らない世界」などのほか、各種特番

の制作にも携わりました。

このほか、2019年3月にはアイドルグループSKE48を事業譲受により取得し、同グループの運営・管理を目的に設立した株式会社SKEのもと、当社初のIPコンテンツとして活動を開始しております。結果、総合エンターテインメント事業の業績は、売上収益1,520百万円、セグメント損失15百万円となりました。

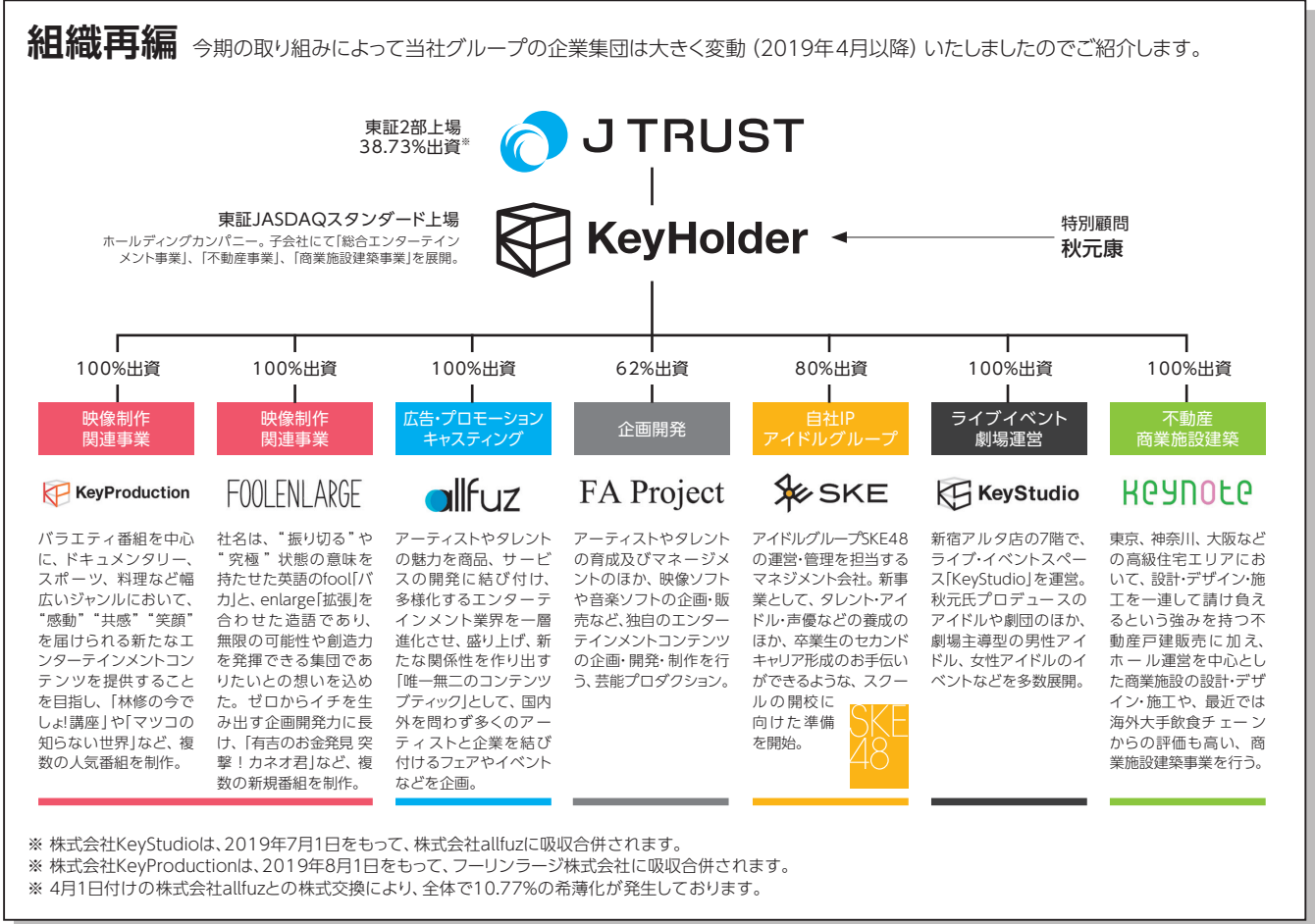
不動産事業におきましては、不動産分譲部門において、一部販売用不動産の戦略的な価格調整や、市場における競合対策を行ったことなどにより売上面で堅調に推移したものの、一部販売用不動産の評価損の計上や各種施策に伴う費用負担による原価率の上昇に加え、一般管理費の増加などの影響により、利益面では軟調に推移いたしました。不動産賃貸部門におきましては、安定した賃料収入などにより堅調に推移いたしましたが、前期実施した収益不動産の売却の反動の影響もあり、対前期比では軟調に推移いたしました。結果、不動産事業の業績は、売上収益6,475百万円、セグメント利益125百万円となりました。

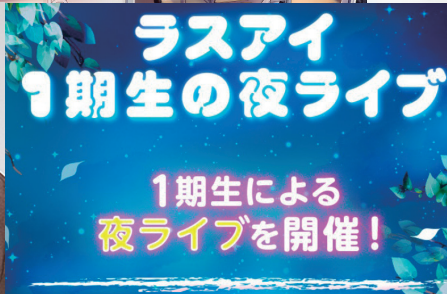
商業施設建築事業におきましては、引き続き得意とする設計・デザイン案件において、海外飲食大手などからの新規案件を獲得すると共に、大型の工事案件が計上できたことなどにより売上面では好調に推移いたしましたが、施工建材や人件費等の原価率の高騰により、利益面で軟調に推移いた

しました。結果、商業施設建築事業の業績は、売上収益2,615百万円、セグメント利益46百万円となりました。

以上の結果、2019年3月期の業績は、売上面では不動産事業で苦戦したものの、劇場運営及びテレビ番組制作、SKE48事業の開始などが寄与し売上収益10,611百万円と前期比増収となり、大幅な

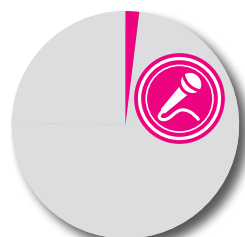
組織再編に伴う初期費用や新規事業などに対する投資のほか、不動産事業における一部販売用不動産の評価損の計上加え、M&Aに関わる費用などの一般管理費が増加したことに伴う影響により営業損失400百万円、親会社の所有者に帰属する当期損失158百万円となりました。





総合エンターテインメント事業

～ライブ・エンターテインメント部門～



売上収益構成比

2.0%

業績ハイライト KS : 2018年4月～2019年3月/12ヵ月
SKE: 2019年3月のみ/1ヵ月

セグメント売上収益

217 百万円

前年比 ー%

セグメント利益

△20 百万円

前年比 ー%

KeyStudio

POINT

- 2018年7月からグランドオープン、多様な分野・コンテンツを積極的に誘致
- 劇場拡張に伴うリニューアルを実施

秋元氏プロデュースの劇団「4ドル50セント」のほか、テレビの企画で誕生した「ラストアイドル」や「青春高校3年C組」の企画ユニットによる定期公演に加え、キングレコードが仕掛ける人気声優陣によるラップバトル「ヒプノシスマイク」、新人アーティストを発掘、育成する劇場主導型イベント「UTAGE」などの幅広いジャンルの公演を行いました。

トピックス

SKE48公式のメンバープロフィールを一新

新生SKE48として、2019年5月1日よりメンバープロフィールを“明るく”“動き”のある躍動感溢れるカットへ一新。

アイドル・タレントの養成スクールを開校

SKE48のホームタウンである名古屋市内に、次世代のアイドルやタレント・声優などを育成するエンターテインメント・芸能専門の養成スクールの開校に向けた準備を開始。SKE48の派生グループやタレント・アイドル・グループなどをデビューさせる構想。(2019年10月頃開校予定)

コラボ企画など多数実施

SHOWROOM NAGOYA STUDIOにおける新番組「SKE48の栄ちんちこちん」のスタートや、名古屋市が推進する「栄プロモーションプロジェクト」賛同によるリニューアルPR活動への参画。など

SKE

POINT

- 2019年3月からKeyHolderグループの傘下として活動を開始
- グループの冠番組の開始や、舞台などを実施し、順調なスタート

運営会社である株式会社SKEにおきましては、これまでSKE48を支えてきていただいた地元の名古屋に軸足を置きつつ、引き続き既存のファンの皆様にご納得いただけることは勿論、新たなファンの獲得にも寄与する活躍の場の創出に努める事業展開を図ってまいります。

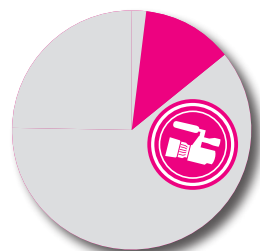


古館トーキングヒストリー ～幕末最大の謎 坂本龍馬暗殺、完全実況～



総合エンターテインメント事業

～テレビ番組制作部門～



売上収益構成比

12.3%

業績ハイライト 2018年7月～2019年3月/9ヵ月

セグメント売上収益

1,303 百万円

前年比 ー%

セグメント利益 (無形資産償却前利益)

62 百万円

前年比 ー%

KeyProduction

POINT

- 2018年7月1日より事業開始
- 人気バラエティ番組の安定的な制作・供給
- 各種特番などでの制作協力

人気バラエティ番組「林修の今でしょ!講座(テレビ朝日)」や「マツコの知らない世界(TBS)」などに加え、夏の特番「目指せケンコウ芸人(テレビ朝日)」や年始の特番「古館トーキングヒストリー(テレビ朝日)」などの制作に携わる。今後も、放送局との連携を強化し、新たなコンテンツ関連事業の拡大、業容および収益の拡大に努めてまいります。

制作実績等



FOOLENLARGE

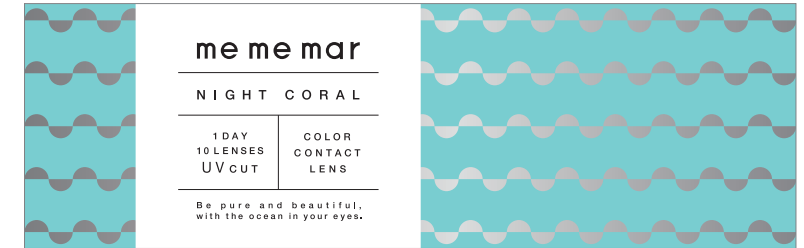
POINT

- 2019年4月1日よりグループイン
- テレビ番組のほか、ドラマ、CM、MV、映画に加え、ネット配信系の映像制作でも実績

「究極のバカになれ。その先にあるのは無限に広がる創造力。私たちは無限の創造力を武器にバカみたいに一生涯懸命頑張るクリエイター集団です。」を企業理念に、誰もが創造し得ないような、全く新しいコンテンツの制作を行う「コンテンツスタジオ」として、特に企画開発力に強みを持つ「面白さ」を追求する映像制作会社です。



me me mar



実績等



alfuz

POINT

- 2019年4月1日よりグループイン
- 広告代理店事業やデジタルコンテンツ事業を通して、新たな関係性を作り出す

「alfuz」という名には「すべてを集め繋げていく」という思いが込められている。誰も想像しないものを繋ぎ合わせ、足して、創造する。そこには、心揺さぶるものが生み出されるはず。

alfuzはその「心揺さぶるもの」全てをエンターテインメントと考え、日々の生活に、心揺さぶる非日常な毎日をつくり出しつづけます。

新規事業 カラーコンタクトレンズについて

ブランドアイコン

元乃木坂46

西野 七瀬さん



2019年6月17日より公式サイト上で限定特典付き商品の先行販売を開始したカラーコンタクトレンズ「me me mar」は、元乃木坂46の西野七瀬さんを起用し“澄んだ海のように滑らかで美しい瞳”というコンセプトに基づき、「目=me」と「海=mar」の単語を掛け合わせたブランド名で展開しております。

それぞれ、ブランド名から連想される4つのコンセプト「DAYLIGHTCAMEL」「NIGHTCORAL」「TEARSUNSET」「TWILIGHTSEPIA」を基に、4色を展開。

FA Project

POINT

- 2018年7月に合併会社として設立
- 新規事業の第1弾として「カラーコンタクトレンズの企画・開発・販売」を開始

株式会社FA Projectは、当社と秋元氏、秋元伸介氏、赤塚善洋氏などの、当社グループの事業展開における重要なキーマンとの合併会社であり、アーティストやタレントの育成及びマネージメントのほか、映像ソフトや音楽ソフトの企画・販売及び、これら映像・音楽等の著作権管理などのエンターテインメントコンテンツの企画・開発・制作事業を行う運営会社として設立いたしました。



不動産事業

業績ハイライト 2018年4月～2019年3月/12ヵ月

セグメント売上収益

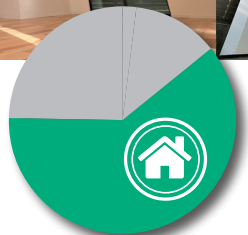
6,475 百万円

前年比 93.0%

セグメント利益

125 百万円

前年比 19.3%



売上収益構成比

61.1%

POINT

- 取扱い件数の増加、一部不動産の戦略的な価格調整や競合対策により売上面で堅調
- 一部販売用不動産の評価損の計上、販管費等の増加により利益面で軟調



商業施設建築事業

業績ハイライト 2018年4月～2019年3月/12ヵ月

セグメント売上収益

2,615 百万円

前年比 180.6%

セグメント利益

46 百万円

前年比 94.1%



売上収益構成比

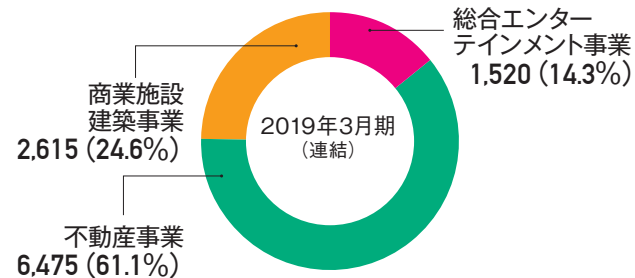
24.6%

POINT

- 大型施工案件及び海外飲食大手などの案件獲得により売上面で好調
- 施工建材、施工人件費等の原価高騰の影響を受けて利益面では軟調

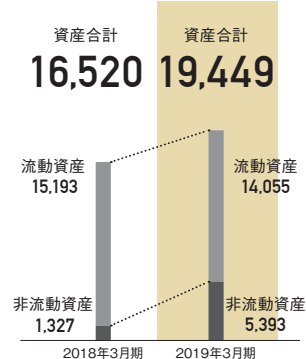
連結財務データ

売上収益構成比 (単位: 百万円)

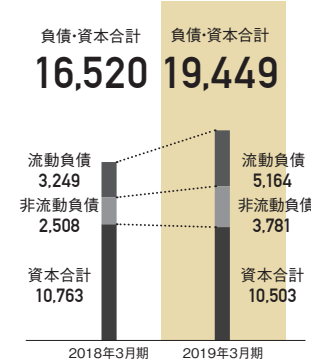


資産、負債・資本の状況 (単位: 百万円)

■ 資産の部



■ 負債・資本の部

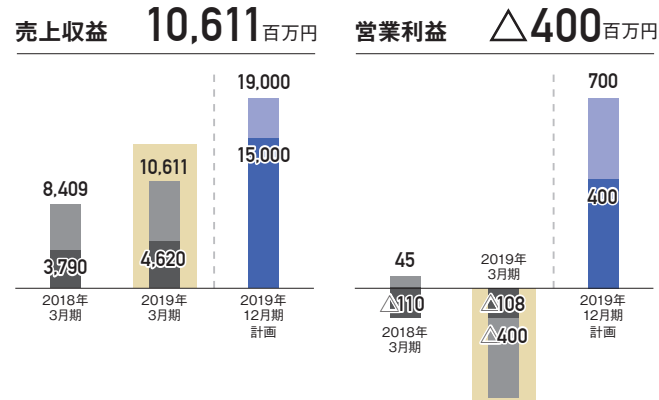


財務分析の指標

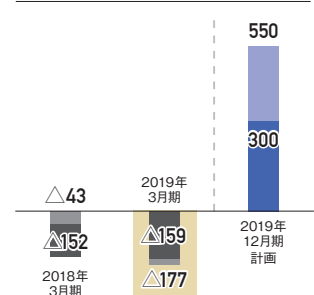
- 財務健全性 …… 親会社所有者帰属持分比率 **53.9%**
- 収益性 …………… 売上収益営業利益率 **△3.8%**
- 効率性 …… 親会社所有者帰属持分当期利益率 **△1.5%**

損益の状況 (単位: 百万円)

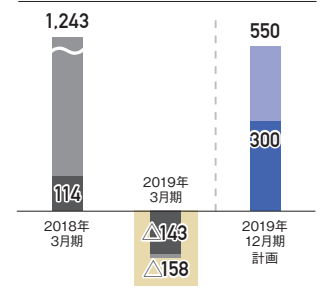
■ 第2四半期 ■ 通期 計画: ■ 変更後 ■ 変更前



税引前利益



親会社の所有者に帰属する当期利益



※なお、通期連結業績予想の変更については、決算期の変更に伴って、12か月から9か月決算へ変更した事によるものです。

自己資本比率 (単位: %)

